

月の読みかた今と昔

昔の月の読みかたを旧暦(きゅうれき)といいます。

一月 ⇒ 瞳月(むつき)

二月 ⇒ 如月(きさらぎ)

三月 ⇒ 弥生(やよい)

四月 ⇒ 卯月(うづき)

五月 ⇒ 皐月(さつき)

六月 ⇒ 水無月(みなづき)

七月 ⇒ 文月(ふみづき)

八月 ⇒ 葉月(はづき)

九月 ⇒ 長月(ながづき)

十月 ⇒ 神無月(かんなづき)

十一月 ⇒ 霜月(しもづき)

十二月 ⇒ 師走(しわす)



と読んでいました

5月は皐月(さつき)といっていたから

五月晴れ(さつきばれ)と読むのですね。

ぜひ、昔の言葉にもふれてみてくださいね。